



後期研究報告会

後期研究員は半年間（教育相談研究員は1年間）の研究をまとめ、発表します。指導講師の助言を受けつつ自主的に学びを深め、こどもたちの学びの姿を意識した実践研究を行ってきました。日々の教育における新たな気付きと、今後の課題をまとめています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。右記QRコード(URL)からお申し込みください。



3月の主な予定

3	火	教育相談～3/5（しののめ）
5	木	スタッフ会議（しののめ）
12	木	チャレンジ登校～卒業式・修了式（しののめ）
13	金	後期報告会・修了式
16	月	修了セレモニー（しののめ）
17	火	所長講話Ⅱ 沖縄県教育支援センター担当者連絡会
19	木	スタッフ会議（しののめ）
24	火	島尻地区支援教室担当者連絡会
25	水	令和8年度前期入所前研修
31	火	南部広域行政組合辞令交付式 後期研究員退所

< 図画工作 >

夢中になって思考・協働し、表現する児童の育成
～個人内評価の高まりを目指した造形遊びをする活動を通して～
豊見城市立伊良波小学校 赤嶺愛

< 体育 >

体育科における

内発的動機づけを高める協働的な学びの実現
～アダプテーションゲームとICTの効果的な活用を通して～
南風原町立北丘小学校 儀間盛頭

< 教育相談 >

しののめ実践活動報告
南風原町立南星中学校 比嘉孝子

島尻教育DX推進協力校実践授業研究会

2月6日(金)、豊見城小学校の4クラスにて教育DX推進公開授業を実施しました。同校はペーパーレス化を図り、校務や連絡・報告業務のほとんどをチャットやスプレッドシート等を活用し、デジタル化を推進しています。公開授業では、「見方・考え方」を働かせながら主体的に学びに向かう姿が印象的でした。今回の公開授業には約200名の先生方の参加があり、島尻地区全体の教育DXを共に推進していく一助になれば幸いです。

【参加者感想】

- 生成AIを使う際のルールは、必ず提示することが大切だと感じた。答えを求めるものではなく、課題を解決していくための手立てとしてのツールとして考えることが大切であると感じた。
- タブレット活用にためらいがあったが、やってみようと思った。教師自身が慣れないといけない。
- 授業を通してどんな力が身に付いたと思うか子どもに質問したところ『考えようとする力がついたと思います』とすぐ答えが返ってきたので驚きました。子ども自身も感じているのだと思いました。
- 子どもたち一人ひとりが、集中して課題に取り組んでいる姿がとても印象的でした。教師は子どもたちの学びを見取り、個別にヒントや助言を与えていたところも素晴らしかったです。



しののめ感謝祭

2月20日(金)、日頃の感謝を込めて「しののめ感謝祭」を開催しました。通室している児童生徒たちが、自分たちで大切に育てた野菜を収穫・調理し、特製のカレーを作りました。当日は、原籍校の先生方や南部広域の職員の皆様を招待し、栽培や収穫の喜び、また今夢中になっていることなどを楽しく語り合いながら、心温まる会食のひとつを過ごしました。



特製カレー

材料の買い出しは業務スーパー、つかでんシティに行きました。しののめ農園でとれた野菜を使いました。大変だけれど食べに来た人たちに美味しいと言ってもらえてうれしかったです。楽しかったのよかったですねと思いました。

生徒の感想

◇◇◇県外先進校視察◇◇◇

大阪教育大学附属平野小学校を視察しました。「概念ベースの探究カリキュラム」を掲げ、既存の教科を横断・統合した新教科に年間280時間を投入しています。各教科の枠を超えて学びを融合させることで、従来の学習内容を網羅しつつ、未来を創る子どもたちに必要な「探究する力」を深く育てていました。